

SDGs 未来都市 おおさき SDGs パートナー

おおさきGIAHS・SDGsパートナー 第1期登録証交付式・研修会

日時

令和6年7月22日 月

会場

インパルラ浦島

15時30分～17時20分(受付15時00分から)

本市のSDGsの取り組みである「大崎耕土GIAHSを核とした持続可能な地域社会づくり」について、理解・共感し、その実現に向けて取り組む個人や法人・団体等を市が「おおさきGIAHS・SDGsパートナー」として登録するパートナー制度の第1期登録証交付式を行います。

また、研修会では、講師に「農ジャーナリスト」の「小谷 あゆみ氏」を迎え、「SDGs×大崎耕土」と持続可能な地域社会づくりについて考えます。



SDGs 未来都市
おおさき

スケジュール

15:00	<開場・受付>
15:30	<おおさきGIAHS・SDGsパートナー第1期登録証交付式>
15:50	<挨拶> 伊藤 康志(大崎市長)
16:00	<p><研修会> 基調講演 演題:「SDGs×大崎耕土」を自分ごととして、楽しもう!! 講師:農ジャーナリスト 小谷 あゆみ 氏</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div> <p>【プロフィール】 石川テレビ放送アナウンサーを経て2003年からフリー。 農ジャーナリストとして全国の農業・農村を取材。 野菜をつくるアナウンサー「ベジアナ」として市民がつくる喜びを発信。 誰もが食の当事者となる都市と農村のフェアな関係をテーマに、いま地域にある資源を生かす農の力を取材、発信。 農林水産省・食料農業農村政策審議会 畜産部会や農村振興の委員を10年間経験。現在、農林水産省・世界農業遺産等専門家会議委員ほか。</p> </div> </div>
17:00	<p><取組報告> ①高橋 清孝 氏 NPO法人シナイモツゴ郷の会 理事長</p>  <p>②吉田 佳史 氏 コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 東日本地区統括部ベンディング仙台支店長</p> 
17:20	<閉会>
17:30 ～ 19:30	<情報交換会(申込の方のみ)>



ずんだもち作り体験



生きものモニタリング調査



スマート農業(アイガモロボット)



No	区分	所在	登録者 (敬称略)	主な取組内容
1	個人	市外	東洋大学社会学科 名誉教授 青木 辰司	環境共生の社会学から日本型の都市農村関係構築について実践的な提案をし、東北地方の農村を中心に農村と都市との交流活動による「農」の多面的な取り組みをを行っているほか、世界農業遺産「大崎耕土」に関する講演、農泊やグリーン・ツーリズムを推進しています。
2	個人	市外	地域力創造アドバイザー (総務省) 大和田 順子	学習プログラム「大崎耕土SDGsクエスト」を作成し、大学の講義等で活用しています。 地域力創造アドバイザー(総務省)としてGIAHSツアー等を企画しており、立教セカンドステージ大学受講者をはじめ、フィールドスタディ、植樹ツアーなどにも広がっています。
3	個人	市外	郷古 雅春	大崎耕土をフィールドとして農業水利や管理組織について調査・研究。伝統的水管理の価値と課題を、大学、農業大学校、農業高校等に伝える取組を継続しています。 農業水利管理の手法は地域性が強く、サステナビリティを課題とするため、その実相を明らかにしたいと考えています。
4	個人	市内	鈴木 要	有機農業・ふゆみずたんぼなど、生物多様性に配慮した水稻栽培を実施しています。 地域の幼児向けの生きもの調査・観察に協力しており、食の安全・安心の大切さと向き合いながら、農業に取り組んでいます。
5	法人	市内	カシマ商事株式会社	キーホルダーやプリントTシャツの制作・小売店への卸売りをしています。 大崎耕土の農産物や名物をモチーフとしたキーホルダーを制作・販売。今後「パタ崎さん×SDGs×雑貨」という商品開発を目指しています。
6	法人	市内	有限会社君鮎	大崎耕土のブランド認証米「さき結」を100%使用し、宮城県沖で水揚げされた鮮度の良い海の幸をネタに、寿司に最適なシャリで、真心込めた寿司を提供しています。 「出会いに感謝！お寿司はシャリが命！！」を合言葉に、大崎耕土のお米の魅力を親方の止まらないトークで全国に発信しています。
7	法人	市外	コカ・コーラボトラーズ ジャパン株式会社	「すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造する」というミッションのもと、事業活動に取り組んでいます。 大崎市と「世界農業遺産の保全・活用に関する連携協定」を結び、世界農業遺産応援自動販売機の設置を通じて、売り上げの一部を市に寄付し支援しています。
8	法人	市内	有限会社佐々広商店	大崎地域内で生産された米を地域内外へ向けた販売をしています。 旧三本木町時代の姉妹都市「横浜市港南区」へ向けたPR活動を積極的に取り組んでおり、「大崎耕土」のブランドが魅力的なものとして広く認知されるように活動しています。
9	法人	市内	SomeSpice合同会社	鳴子温泉地域を拠点に、地域住民が自ら観光に関わり、ガイドとなり、大崎耕土の自然や文化の価値を伝えて対価を得ることで、持続的に守り、次の世代へ継承する「エコツーリズム」の考えに基づいたツアーを提供しています。
10	法人	市内	株式会社タカカツグループ ホールディングス	「地域の森・人・産業を守り、ふるさとを元気にする」ために「WOOD EGG PROJECT」を立ち上げています。 大崎市をはじめとする宮城県産木材を使用し、良質で価値ある商品をプロダクトし、木材利用の推進はもとより、森林・林業の再生や地域経済の活性化など、大崎耕土の保護回復にも貢献しています。



No	区分	所在	登録者 (敬称略)	主な取組内容
11	法人	市内	新田商店	地元産米販売において、いち早くオンラインでの販売を導入するとともに、トレーサビリティの観点から「農家さんの顔が見えるお米」の販売を心がけており、減農薬・減化学肥料などの生産へのこだわりを消費者にも分かりやすく、丁寧に伝えるように努めています。
12	法人	市外	東日本電信電話株式会社	2040年までにカーボンニュートラル達成を目標としており、通信技術やノウハウを活用し、持続可能な地域循環型社会の実現に貢献しているほか、大崎市と「地域活力の創出に向けた連携協定」を締結しています。農業用ドローンによる農薬散布や、広域的な水路・水田管理を推進するとともに、普及イベントを開催しています。
13	法人	市内	株式会社古川土地	大崎耕土はもとより仙台圏での各種不動産の分譲、販売、各種建築、土木工事の受注などを通じ、『常に「人」にやさしい「住まい」と「街」づくり』をテーマに、人や環境が求める真の豊かさを探求し社会貢献できるよう目指しています。
14	法人	市内	株式会社松倉	米菓・豆菓子の製造・販売を行っています。 大崎市のブランド米ささ結を使用した「ささぽん」や「ささ結クランチ」などの開発にも取り組み、「大崎耕土」の農産物の発信と使用を通じた保全につなげています。
15	法人	市内	一般社団法人 みやぎ大崎観光公社	大崎市発着の着地型旅行を中心に旅行商品を企画・造成・販売・実施。また農村地域の魅力を若い世代に伝えるべく、教育旅行の受け入れも行っていきます。 大崎耕土の人、物、自然、文化などあらゆる資源を活用し、学習支援やツアーのプログラム化を行い、交流人口の拡大に努めています。
16	法人	市内	有限会社千田清掃	トイレの汲み取り、浄化槽の清掃・点検、暮らしの困りごと解決事業を行うほか、使用済み天ぷら油をリサイクルした地球に優しい燃料・バイオディーゼル燃料を製造販売しています。 地域の小学校で地球温暖化に関する出前講座を行うほか、「大崎耕土」を題材としたエコツアーや探究学習等の受け入れも行っていきます。
17	団体	市内	大崎市グリーン・ツーリズム協会	大崎市内の地域資源を活かしたグリーン・ツーリズムの推進を図り、地域の農業資源等を活用することで、他地域との交流を深め、より良い地域に会を創造することを目的として設立されました。 特に都市住民の方々に平等に情報を提供しながら、大崎市の目標とするこの分野におけるゴールに寄与する活動を推進しています。
18	団体	市内	大崎土地改良区	水資源の配分調整、渇水時の「番水」など配水調整をすることで、水田農業を支え、「大崎耕土」の農村景観など多面的機能の保全に寄与しています。 学校等からの研修を受け入れ、農業用排水施設の役割や機能について説明し、大崎耕土の巧みな水管理の理解促進に寄与しています。
19	団体	市内	江合川沿岸土地改良区	土地改良区は区域内において、農業を営む上で必要な用水を確保するための土地改良施設について、新設・更新・維持管理や水田・畑地などの農地の整備を主に行っています。 近年では、田んぼダムの取り組みを推進、普及啓発しており、大雨の被害軽減や防災に繋がっています。
20	団体	市内	特定非営利活動法人 エコパル化女沼	ラムサール条約湿地化女沼の環境保全のために、周辺の4つの集落が中心となって平成21年に設立。化女沼を拠点に人と自然の共生を図る活動、渡り鳥をはじめ動植物の生息を含む環境の保全と賢い利用、豊かな地域社会の実現に寄与することを目的としています。



No	区分	所在	登録者 (敬称略)	主な取組内容
21	団体	市内	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこくらぶ	ラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」の動植物モニタリング調査など環境調査を行い、管理や動植物への配慮のための情報を提供しています。また周辺堤防の除草や湿地復元、ヨシ刈りによる陸地化防止などの事業を自治体の委託や自主事業で実施しています。
22	団体	市外	認定特定非営利活動法人 環境リレーションズ研究所	都市部の人々に大崎耕土の文化・景観を楽しんでいただく水源の森づくりを目的とした植樹ツアー「Present Tree in みやぎ大崎」を2014年から実施しています。これまでに約3万本を植樹し、約196トンのCO2削減に貢献するとともに、水に関連する生態系の保護・回復に努めています。
23	団体	市内	郷土の食文化研究・発信！ おおさき楽友会	大崎地区の料理人、農業者、流通業者、旅館・ホテル経営者などで構成する任意団体です。旬の地場農作物を活用した食の提案や、郷土の食文化を研究するとともに、その調理技術や献立の意味合いやコツを伝え、次世代の育成に寄与しています。
24	団体	市内	特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会	県内の地名を冠した唯一の魚類であるシナイモツゴやゼニタナゴを地域の財産として保護・育成することを通して、生態系の維持や、特色のあるまちづくりに寄与することを目的としています。旧品井沼周辺ため池群は、2024年3月に環境省「自然共生サイト」に認定されました。
25	団体	市内	特定非営利活動法人 田んぼ	人と生きものが共生し、大切にされる安心で楽しい農業と地域づくりに貢献することを目的に田尻地域に設立された団体です。「ふゆみずたんぼプロジェクト」、「自然共生農業プロジェクト」、「食・くらしプロジェクト」を、農家、都市住民、行政、NPO法人、研究者などとの協働により推進しています。
26	団体	市内	特定非営利活動法人 鳴子の米プロジェクト	鳴子温泉地域で、農村風景を守り、米作りを持続させるため、「地域で支える農業」をテーマに、作り手と食べ手をつなぎ、信頼関係の構築、農と食の大切さを伝える活動を行っています。「ゆきむすび」をシンボル米として、再生産可能な価格を事前予約で販売するCSAを実践しています。
27	団体	市内	西古川ずんだシスターズ	野菜ソムリエ、農家のお母さん、プロの料理人で構成された県内屈指のプロ集団です。自慢の枝豆、もち米を使い、伝統的な作り方をかたくなに守ってつくる「ずんだ餅」はまさに一級品！さまざまな年代の方に郷土食「ずんだ」の魅力を広げる活動に取り組んでいます。
28	団体	市外	日本雁を保護する会	近年急激に減少した雁を中心としたガン類の保護と調査研究することを目的として設立されました。①蕪栗沼や化女沼などのガン類の生息環境の保護・保全・改善のための提言②ガン類の生態、個体群の調査研究。③会報・研究誌などを通じた教育啓発活動を実施しています。
29	団体	市内	古川農業協同組合	世界農業遺産ブランド認証の米と野菜に取り組み、農村環境や生物多様性の保全、土づくりに貢献しています。主力となる「稲作」では、需要に応じた米生産に取り組み、環境に配慮し、ニーズに応じた様々な米を生産するとともに、若手の園芸農家が生産した野菜を地元飲食店で提供しています。
30	団体	市内	みやぎ北ユネスコ協会	宮城県の県北エリアを中心に、ユネスコ憲章の理念に共鳴し、国際平和と人類共通の福祉の実現を目指し、草の根活動をする民間組織です。世界農業遺産「大崎耕土」の保全活動を通じて、人と人のつながりを広げながら活動し、人材育成に努めています。



No	区分	所在	登録者 (敬称略)	主な取組内容
31	団体	市外	宮城県土地改良事業 団体連合会	「水土里ネットみやぎ」を愛称とし、「人と大地とのいい関係をつくる」をテーマに宮城県内47土地改良区と連携して農地・農村の整備、農業技術の援助、水利施設の管理等を行っています。 大崎耕土では、12土地改良区とともに、伝統的水管理システムの維持に貢献しています。
32	教育機関	市内	大崎市立川渡小学校	川渡温泉の温泉街にある小学校で、全校児童60名、地域の環境を生かした教育活動を行っています。 副読本を活用し、総合的な学習や社会科で世界農業遺産学習をしており、水源地の森林の学習、鳴子ダムや地域の水管理について学んだり、稲作体験を通して、地域の農業について学んでいます。
33	教育機関	市外	中央大学理工学部人間総合 理工学科 保全生態学研究室	生態学や保全生態学を軸として、生物多様性の維持・創出機構の解明に関する基礎的な研究から、大崎市古川地域の圃場で生物多様性の保全や生態系管理に貢献する応用的な研究まで幅広い課題に取り組んでいます。
34	教育機関	市内	宮城県古川黎明 中学校・高等学校	大崎耕土フィールドワークでは地域のことを探究課題として取り組み、課題研究では地域振興、大崎耕土の食材や産業の発展をテーマとした学習に取り組んでいます。 関係団体等と関わり、SSHや探究学習を核にした人財育成を通して大崎耕土やGIAHSの発展に寄与したいと考えています。
35	教育機関	市外	宮城県南郷高等学校	地域産業の担い手、文化の発展に貢献できる人材の育成に力を注いでいます。広大な敷地には、充実した農・工業の実習施設を有しており、食糧を供給する大変さを伝えています。 農業用水の確保や治水技術の見学や南原穴堰の江払い、伝統野菜の鬼首菜の栽培作業を通し、食料生産、農地の役割を学んでいます。
36	行政	市外	国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所	安全で安心できる社会基盤の形成ときれいな水の創出、豊かな活力ある地域づくりの支援をめざして河川の管理・改修・維持などを実施しています。 大崎耕土の河川環境や生態系に配慮した河川整備を行うことにより、自然環境と調和した事業を推進しています。
37	行政	市内	宮城県北部地方振興事務所	次の重点推進事項(対応するSDGsの目標)を掲げ、大崎耕土の諸課題解決に向けた取組みを行っています。 ①未来を担う産業人材の育成②地域資源を活かした観光・サービス業の振興③地域経済を支える産業の持続的な発展④農業・林業・畜産業の生産基盤等の整備⑤安全・安心な暮らしの確保

第1期 登録制度の認定状況
登録件数：37件

内訳 個人4件、法人12件、団体15件、教育機関4件、行政2件



生物多様性の保全



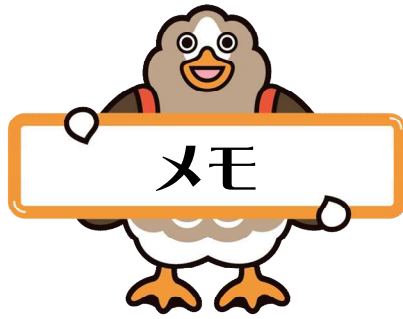
農村景観の保全



農業生産物の販売



屋敷林「居久根」の保全作業



伝統野菜鬼首菜の採種作業

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.

おおさきGIAHS・SDGsパートナー登録制度とは

今後のスケジュール(予定)
令和6年9月 第2期登録受付
令和7年3月 第3期登録受付



「おおさきGIAHS・SDGsパートナー登録制度」とは、市のSDGsの取組である「大崎耕土GIAHSを核とした持続可能な地域社会づくり」について、理解・共感し、その実現に向けて取り組む個人や法人・団体等を、市が「おおさきGIAHS・SDGsパートナー」として登録する制度です。

- 対象者: 次の要件を満たす市内外の個人、法人、教育機関、その他の団体等
- 「大崎耕土GIAHSを核とした持続可能な地域社会づくり」について理解・共感し、市と連携して取り組む意思があり、その実現に向けて具体的に取組を実施していること。
 - 取組が17のSDGs目標と明確に関連付けられるとともに、「世界・日本農業遺産保全計画(第2期)」の8つの取組基準と連動し、具体的な目標が設定されていること。
 - 構成員等が暴力団関係者でないこと。

取組内容・キーワードの例	世界農業遺産(GIAHS)との関連 (大崎耕土の評価ポイント)	SDGsとの関連
○次世代育成・グリーン化(スマート化)・農村環境の保全 (新規就農者の確保, スマート農業, 有害鳥獣対策など)	①食料と生計の保障 (近世以来の伝統的水田稲作地帯)	
○自然共生型農業・おおさき生きものくらぶ (田んぼの生きものモニタリング, 希少生物等の保全活動など)	②農業生物多様性 (居久根と水田水路の織りなす農業生物多様性)	
○多面的機能の維持管理・水管理や栽培技術や基盤の伝承 (水路や畦畔などの手入れ, 栽培技術講習会など)	③地域の伝統的な知識システム (レジリエンス性の高い伝統的水管理システム)	
○語り部育成・農耕文化の継承・食文化等の普及 (ガイドの養成や契約講などの継承に向けた取組など)	④文化、価値観及び社会組織 (伝統的農耕文化の継承, 契約講の存在)	
○GIAHSツーリズム・居久根の保全と活用 (農泊や農作業体験, 居久根体験の企画・実施・受入など)	⑤ランドスケープの特徴 (居久根景観)	
○グリーンインフラ (田んぼダムの取組, ため池や遊水地機能の保全活動など)	⑥変化に対するレジリエンス (災害や気候変動に対する自然を活用した対策)	
○企業参画・産直交流・CSA・研究活動 (企業による保全活動, 消費者交流, フィールドワークなど)	⑦多様な主体の参画 (企業, NPO法人, 教育機関等との連携)	
○商品開発, ブランド認証 (大崎耕土関連商品の開発や加工品の製造, ブランド認証など)	⑧6次産業化の推進 (生産, 流通, 販売, 交流等の多様な主体の連携)	

パートナー登録のメリット

- 取組内容を市ウェブサイトで公表することによるPR効果
- 交流会や研修会等、他のパートナー等との新たな連携機会の提供など
- 普及啓発品の配付及びピンバッチなどの共同購入のあっせん
- 「SDGs未来都市おおさき」のロゴマーク使用(使用申請が必要。一部書類の省略可)



登録証(イメージ)



のぼり
(大・小)



ピンバッチ



ロゴマーク
の使用